

発行者  
社会福祉法人三矢会太田川学園  
理事長 橋本 忠教  
編集 太田川学園広報編集委員会  
広島市安佐南区沼田町大字9483-1  
電話 (082) 848-0130  
FAX (082) 848-0810

# 太田川学園だより

## 第13回 太田川学園文化祭

テーマ「灯す」

3月2日(日)に第13回太田川学園文化祭を開催しました。当日は天候にも恵まれ、多くの方々が来場されました。平成25年度は、学園の全体行事のうち夏祭りや運動会が悪天候により実施できませんでしたが、文化祭だけは実施することができ、関係者一同安堵したところです。

今回の文化祭のテーマは、「灯す」～みんなの心に灯りをともしることができまうように～でした。二つの会場に、利用者の皆さんの、心があたたまりほっとする作品を多数展示しました。ステージ発表では、利用者や支援員が、少し緊張しながらも、生き生きとした、とても充実した表情を見せてくれました。

## ついでに「宮島町家通り」

平成25年度「宮島町家通り 行燈絵画展示」  
平成25年12月4日～平成26年3月31日  
及び「太田川学園絵画展」  
平成26年1月23日～2月4日

宮島町家通り行燈絵画実行委員が行っている「宮島町家通り 行燈絵画展示会」に、49名の絵画を出品しました。これは、82名の利用者が、夏から秋まで4か月かけて、あるものは単独で制作し、あるものは複数で協力し合って制作した合計180枚の絵画のうちから、実行委員の方々と相談して49枚に絞り込んだものです。いずれ劣らぬ力作が、町家通りにずらりと並べられ、評判を呼びました。

「ぎやらしい宮郷」の御協力により実現した「太田川学園絵画展」では、現在アート活動に参加している利用者のうち、絵画に秀でた香川定之さん(高陽寮)、水ノ上茉優さん(児童部)、小笠原英二郎さん(第2成人部)の3名の作品を中心に、合計6名の出品により展示を構成しました。

その結果、水ノ上さんには来年度、個展開催の依頼がありましたし、横田勲さん(高陽寮)、山本正幸さん(第1成人部)、朝信新一さん(第3成人部)らの作品は購入の申出があるなど、大変盛況でした。

### 感染症について 太田川学園看護室長 戸高多津美

この春は、寒暖の差が激しく、季節はずれのインフルエンザが広島市内ではやりました。

ここ数年の学園でのインフルエンザ患者の症状に変化がみられ、風邪との判別が難しくなっています。「しんどい」が訴えられない利用者の方が多いので、早期発見の参考にしてください。

インフルエンザといえば、突然の高熱から始まり、解熱剤を服用し一時的に熱が下がっても、すぐに上がってしまうというのが大きな特徴でした。しかし、近年高熱が出て解熱剤とは無関係に熱が下がった、熱がなかったり、微熱だったり、なんとなくしんどいというので通院したところ、インフルエンザと診断されたなどのケースがありました。以前との共通点としては、眼が赤い、涙腺や元気がない点でした。症状的には穏やかに見えますが、実際にかかると、しんどさは以前と変わらないようです。

タミフル錠など有効な治療法がありますので、健康観察を徹底し、「いつもと違う」を感じたら早めの通院をお願いします。

### ～トラバユで過ごしてみても～

#### Q&A

—利用者さん・支援員に聞いてみました—

Q 新しい建物での生活はどうですか？  
A 空間が広く、天井も高いので開放的です。  
A 過ごしやすいです、広いので。

Q 外観はどうですか？  
A 大きくてカッコイイ。  
A 緑の壁が、周囲の木々にマッチしていて、美術館のようなイメージです。

Q 何でもいいます。感想・意見をよろしくお願いします。  
A 広いので、映画を見るスクリーンがあったら…。

Q トラバユの一番のおすすめは？  
A 作業室がたくさんあります。  
A 食堂の天井の高さと照明です。  
月・太陽・星を型どった照明がとてもきれいです。

### 当施設における苦情の受付

窓口担当者 太田川学園相談支援事業所所長 一九 善樹  
御利用時間 9:00～17:00 (土日祝祭日を除く。)  
電話番号 (082) 848-0130  
苦情解決責任者 太田川学園統括園長 橋本 忠教  
第三者委員 岡田 孝章  
田中 豊實 学校法人武田学園理事  
中村 武雄 社団法人尚志会常務理事

### 編集後記

新年度を迎えたとしたら、もう夏の入口です。広報部のメンバーも一部変更がありました。今年度はなんと発行回数を増やし、皆様へ多くの情報を発信できればと思います。乞う御期待!!

広報部一同





### 平成25年度各部行事をふり返って

#### 児童部

##### 《成人卒業 一祝おめでとう!!》

今年度の児童部は、成人式への参加が1名。また、平成26年3月13日広島県立広島北特別支援学校の卒業式があり、卒業された方が3名でした。今後それぞれが、大人になっていく中で、いろいろな経験をしてほしいものです。



#### 第2成人部 出雲大社



平成25年9月30日、毎年恒例の日帰り旅行へ行ってきました。行き先は鳥根県。出雲大社にお参りし、一畑電車で揺られ、最後は鳥根ワイナリーという豪華なラインナップ。特に今年はお出雲大社と伊勢神宮がそろって遷宮を迎える記念すべき年。皆の健康と幸運を願って参拝してきました。あいにくの天気でしたが、小雨にも負けず、楽しい旅行となりました。

#### 第1成人部 忘年会

平成25年12月26日、広島サンプラザホールを利用して、忘年会を行いました。会食・余興にサンタも登場し、1年の終わりを笑顔で締めくくりました。



#### 第1成人部 アネックス 松江

平成25年9月26日、鳥根県松江方面へ行ってきました。天候に恵まれ、宍道湖の景色や一畑電車、美味しいしじみ料理などを満喫することができました。



#### 生活介護事業所 ガラスの里



平成25年5月17日に春の遠足で「ガラスの里」に行ってきました。天候にも恵まれ、利用者の方々、保護者の皆様も一緒に有意義な時を過ごしました。

#### 高陽寮 クルージング 道後温泉



今年度の旅行は平成25年9月～11月にかけて、日帰りの1・2班と1泊の3班に分かれて実施しました。1・2班は「銀河クルージング」。広島港から宮島まで瀬戸内海の島々を遊覧しながら食事を楽しみました。3班は、しまなみ海道を渡って四国へ。道後温泉へ一泊したオル美術館や、とべ動物園などの観光を楽しみました。

#### 第3成人部 三朝温泉



平成25年11月10日・11日の日程で鳥根県の三朝温泉へ行ってきました。小雨の降る中での旅行となりましたが、本場のジンギスカンやアイス作りを楽しみ、鳥取砂丘では「砂の美術館」に行きました。砂と水だけで作り上げられた細かな細工に皆、感動していました。

#### 豊平作業所 豊平ケアホーム アクアス 土師ダム



1年の反省会で、平成26年3月13日、しまね海洋館アクアスに行きました。あいにくの雨でしたが、初めて水族館に行った方もおり、大きな魚や、シロイルカショーを見て皆さん大満足の1日となりました。



平成25年4月9日、午前中に作業を済ませ、土師ダムへ花見に行きました。天候に恵まれ、桜は満開で、その下で食べた弁当は格別美味しかったです。弁当を食べた後は、野球・フリスビー・ソフトボールなどで遊んだり、周辺を散策したりと、楽しいひと時を過ごせました。

#### 沼田ケアホーム 「ケアホーム親睦会」

平成25年8月24日、恒例の親睦会を実施しました。本格的に組まれた竹の上を流れるそうめんが、箸の間をすり抜ける度、歓声が沸いていました。若竹で作られた器で食べるそうめんは、夏の香りが漂い風情たっぷりでした。

